



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の授業を聞いて、思ったことが3つあります。

1つ目は、改めて、原爆をこわいと思ったことです。

今より、技術は、発展していないはずなのに、

原爆の被害は言葉で表しきれないようなものであったことが、よく伝わってきました。

2つ目は、もっと知りたい、という事です。 どうして、こんなことになってしまったのか、もっと、被害を防げなかったのか。

まだ気になっていることがたくさんあります。そして、自分の興味以外にも、原爆から年月がたっても、忘れられない

ように、未来につなげていかなければいけないと思いました。

3つ目は、この人達の分まで、精いっぱい生きたいと思ったことです。 望んでない時、せくなるべきではない子供。

無差別に、たくさんの方がせくなってしまった。

原爆で、せくなっただ人は、悲しく、苦しい思いで、

命を落としたんだと思いました。何も知らずに、ただただ

笑って、楽しく生きるのではなく、被害者のためにも、悲

しいこと、苦しいことをのりこえ、全力で生きていきたいと

私は思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

わたしも広島^の原爆資料館に行ったことがあり
ました。子どもころは、人形を見てすごくこわが
たんですが。今では話を聞くとあんなものでは
ないと思っ。てしまいあの時の自分にこ
ろがいしています。話の中で聞いた人々
そして、~~手~~の感触とてもおそろしと思っ。その
時にもしいたらわたしは、1歩も動けないうでし
う。そして人々の「助けて 助けて」という言葉と涙
だけ苦しくて痛いと思っ。ているかったわ。てきま
した。せっかく且力か。たのに体は、ひどい姿に
なりもうごんなことをなせしてしま。た人た。ろう
アメリカの人達は、悲しむ人がいるとは、思
っ。ていなか。たんでし。うか。罪もなくただ
戦争の中で「がんば。て家族などと生きよ
うとしたのにきゅうに原爆が落ちてきました。
わたしは、この話を色々な人々にすーっと
伝えていきたいです。いっしょうおすれられ
ないように色々な人々のきおくの中ですー
と生き続けるように。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

当時の様子を昔までこまかく教えていただきました。話を聞いていると、広島
焼け野原が想像できました。そして、当時の人達はどんな思いで広島にいたのかを
考えると、悲しくなります。今までの社会の時は「原爆は、コワイなあ」という軽い気持ち
でした。しかし今日の授業では、「私はなんてひどい事を思っていたんだろう。」という
後悔が生まれました。特に、原爆が落とされた直後の人々の姿を聞いた時は、
「私は幸せだ。」と思いました。同じ人間なのに、たった1回、10の原爆で、たくさんの
命をうばい、人々を苦しめた事がゆるせません。そして信じられませんでした。
さらに、原爆に候補があつたと聞いておどろきました。「広島は平野で条件がそろ
っているから。」という原爆を簡単に、おとす人の気持ちが分かりません。私は決して
14万人もの人々の命を一っしんでうばうことは良くないと思っています。きっと、また小お
子や、夢をおいかけている子もいたと思います。しかし、一っしんでその夢がうばわれ
てしまった事が残念です。きっと、14万人の人々のためにも、今原爆について少しは
学んだ私達が、次の世代に引き継ぐ必要があると思います。ただ、「原爆で
コワイなあ」と思ってしまう人々が、これ以上増えないようにしたいです。
今回この授業でたくさんのお話を聞けてよかったです。おかげで、原爆がどれだ
け悲惨な出来事だったか、当時の人々の声があつたから知れた。ふたれでは聞け
ない貴重な2時間でした。これからは、もとくわしく原爆について学びたいです。
そして、これからの子供達にも当時の様子をつなげていきます!



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回、この授業のお話を聞いて、改めて原爆の力のすごさ、落ちた時の状況が分かりました。そしてその時の想いなどが伝わってきました。きっと私たちが思っているより、原爆によって起きた被害はひどかったのだと思います。また、原爆のおそろしさか、想像のできないくらいすごいことだと分かりました。太陽よりも熱くて、いっしょんにして、町をほかりしていく力がある、私にはとても考えられませんでした。けれど、そんな状況を経験した人はたくさんいるし、その先を経験した人です。そんな人のお話を聞いたことは、とても特別で、中々出来ない事だと思いました。また、社会の授業で、この事について言及しましたが、教科書や資料集などでは分からないようなことを、たくさん聞くことができました。必ず忘れないようにしたいです。そして、原爆についてももう少し知りたいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1

原爆はあくで、ひどくてとてもたへんだった
 と思うし自分がこのようなことを体験したら、
 やばい、と思う物も入っていでびっくり
 しました。もし自分がこのようなしなごまう
 に合ったら軍からたげ出されてほうと
 思います。人間は60〜70°くらいのお湯
 でもやけどしてしまふのに3000°なんて
 いられない世界です。クランが60kgまで
 で爆発していたら、広島町よりずっとそ
 とまですごい被害だったと思いき
 水がないと、やはりあっさにはたえられ
 ないということがわかりました。
 いまは水爆を北朝鮮が持っているの
 これから減らして、いも、アメリカ、ロシアなどの
 原爆を減らして、このような思いをしないよ
 うにしてほしいです。できれば、早くに
 原爆などをなくし平和でぶきもいられ
 いるような社会をつくってほしい、作りた
 いです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原子爆弾かどのように落とされた仕組みが広島と長崎に落とされたのかなど、教科書では知れないようなことをたくさん知れてよかったです。池田義三さんの体験をもとに話をしてくれたときは、想像することできないくらい、とても残さなくなることだと思いました。地上boomでばくはつしたため、それが太陽と同じ熱の温度なので、何もかも溶けてしまうことには驚き納得できました。また、原子爆弾は、ただばく発するだけでなく、熱線、衝撃波、放射線を出して、さらに破かいした人々を苦しめるため、とても怖いと思いました。そして、もしも天候が全て悪かったら、日本は原爆に合わなくて済んだと思う一面、原爆があったからこそ、現在のように原爆を忘れない、兵器をもたないようなことができたと思いました。ぼくは、原爆をいつまでも忘れずに、とんとん次の世代の人に受けつがれるようにしたいです。経験した人に実際の話を聞いたりして、原爆についても興味をもって知りたいです。そして、原爆の恐ろしさを少しでも多くの人に知ってもらいたいと思います。原爆のような核兵器をもっている国を無くしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆のことについてとても詳しく知れて、
被爆した人のことも知れました。ですが、
その当時の人々のじょうたいを想像すると、
背おじがさありそうでした。それに、今東京や、
広島、長崎に空襲があったら、昔よりひどい
ことになっていたと思ひ、私は、このひどい歴史
をくり返さないために、しっかり大人の人にか、こ
ほしい。あと、大人になってもこの平和な世界
いやこの土世界から戦争をなくしたいな
と、先生の言葉が思ひました。

それと、昔(その当時)に、火薬がすべて爆発していた
ら、この本州や九州、沖縄がなくなっていた
かもしれないので、二度とこのような戦争

をおこしたくありません。それに、これ以上、
人口をへらしたくないので、もっとこの戦争
のことを発信してほしいです。

私も今日の話をあづえて他の人たちに
つたえていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆の色々なことがわかりました。原爆でこんなにも
こわくて、ひどいものなんだ、ということが改めて
気がきました。でも、そのおそろしさは、体験した人
しか分からなくて、僕たちの「おそろしい」というのは
ゆるいものだということもわかりました。それでも僕は
「許せない」という思いや、「ひどい」という思いがうかびました。
それは、人は平等なのにその人の命を実験のために殺していく
そのことに許せなかったんだ」と思い、一人が死ぬことに
どれだけの人が悲しむか、その原爆で14万人の人が
なくなりました。最悪のことです。僕はそのなくなった人のことと
思うと胸がいたみまうと人なみにいたかたか、とんぱに
苦しかたか。この授業によって色々と思いました。特に思ったのは
今、日本は平和で安全なことかと人なみにいいことか。
そして、今生きていることに感謝せねば」と思いました。
今日をふり返って、もっと話か聞きたいなと
思いました。そして、これを後世に伝えるか
自分の役目ではないかと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今日の広島市原子爆弾のお話を聞いて事実とは思えないほどのことだったと実感しました。特に印象に残ったのは池田さんが第二班の部下達と共に潰体のやうさくに行った時のお話です。当時の広島は言葉で表すことができないくらい大変なものでみんな助かるために死にものぐるいで動いてたのだからわかりました。

そしてアメリカ軍のリトルホーイは当時の中では技術がすぐれていて日本では考えられないかと思うます。想像がつかないものが空から落ちてきても何か落ちてきたかもわかりずパニックに陥ってばかりいたのではよいかと思いました。

池田さん本人のお話の映像を見て、話していただくのを想像するとよりの時のことがせんわいばかりか、たよりの気がしました。

私は今日のお話を聞いてこのようほまことが二度とおきない国を作ってほしいと思いました。そして、この出来事を次の世代の人にちゃんとつなげて昔の人の思いもつなげてほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

僕は前半の動画を見てくぐのように思え
 ましたが、本当はあのようなことが起きている
 なんて信じられませんでした。先生のお話
 にあったように、原爆は太陽が上空に
 表れたようなかんじは想像できませんがもの
 すごく地ごこのように感じられました。最初
 の7000°の少年とは、原爆のリトルボーイの
 爆発したあとというところが授業のあとに分か
 りました。僕は戦争のすべてがきらいで
 すがもう少し単戦争のことについてしてお
 かなきゃいけないなと思いました。原爆
 での被害者は「戦争をやめた」と思っ
 いたと思いました。このときむせんなった
 人々の気持ちをお忘れずに受けついでい
 かなければなりません。今でも戦争をする
 かについて日本で話しているのが絶対
 に昔の人の気持ちをお忘れず戦争は互
 支拂していきたいです。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

父の体験をもとに90分もお話してくれ
から。とても分かりやすかったです。
「カッ」というときにまをあげていきな
りいったから。どうも本当にとつぜん
おきてしまったのかなと思いました。
ビデオを見たからとても分かりやすく
とてもやさしいことが分かりまし
た。それでも、たえっつ「けアや」たという
のは、すごくすばらしいことなのだと思
います。自分がもし同いたちは「た
た」したら、と中でなま出したり力が
できなかったと思います。でも、あうと
してでも、亡くなってしまった人をか
いたがり、事に入めてちやうをしたから
なせ、ここまでできたのかと思います。
これから、このことをいかにしてと
くめしくしゃべりたいとおもいました。
今日は、本当にありがとう
ございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1 / 15

先生にお話を頂き、今まであまり知らなかった原爆のことを、もっと知りたいと思えるようになりました。本当に原爆はおそろしいもので、本とかが読んだ「表現でそんな大げさな...」と思いましたが、先生が一文一文大切にしゃべっているのを、見ると本当にこんなおそろしいものが今の広島に落とされたと思うと、ゾッとします。そして、お父さんの気持ちがよく伝わってきます。1つ1つの表現がていねいでまるで私もその場にいるように感じました。特に原爆が落とされた瞬間。まるで私の目の前に「ピカッ」と強烈な線光がかけぬけたようでした。その時 私と同じ年くらいの子、もしくはさらに小さい子がこのまぶさ、いたみを感じたと思うと、かわいそうでなりません。そして、被爆者たちを思うように助けられない先生のお父さんも、きっとバカう、助けたいと思、たのでしょ、う。ビデオの時のなみだがそれを意味していると私は思います。でも、もしあの場にいたのが私だったら、その無ざんな姿にただただおどろくばかりで何もしてあげられなかったと思います。そういう「どうしても!」というときこそ人間の真のやさしさが試されると思います。

この学習を通し、今この平成という世の中は年号にも入っているように平和で素晴らしいとしみじみ感じました。でも、この素晴らしい状態はいつまで続くか、分かりません。今現在、争いのある国も少なくありません。なので、この日本国憲法にもあるような国、いえ地球をこれからは私たちが築き上げていきたいと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日、こんなに原爆の話を2時間ぐらい聞くのは初めてだったので、少しワクワクしていましたが、原爆先生の話が始まったその時、一瞬でワクワク感は消えました。「7000°の少年」の話を5分ぐらい聞いただけで、戦争のおそろしさがよくわかりました。後半の話しの中では原爆のおそろしさがよくわかりました。また、後半の話の中ででてきた「リトルボーイ」という原爆のおそろしさにびっくりしました。「リトルボーイ」はゴルフボールと同じぐらいの大きさだけれど、その「リトルボーイ」1個で広島全体が火焼け野原になることを想像すると、ふるえがとまりませんでした。私は、戦争にも原爆ドームにも行ったことはありませんが、「義三さんがきれいすぎる」と言った意味がこの2時間の話でわかったような気がします。この原爆先生の特別授業で原爆についても、と知りたくなりました。また原爆の話を後世に伝えていき、このような戦争が二度とおきないでほしいと思いました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

私は前も原爆の話を聞きました。けれど今回とてもくわしく聞いて先生のお父さんのつらさ、戦争中の「熱線」「衝撃波」「放射線」のことを聞いて原爆のおそろしさをあらためて知ることができました。そして7000℃の少年とは「リトルボーイ」のことだと思いました。広島に投下されてみんな命を守るために体中やけどをおても木の中に入ったり、ちぶかたれさかたりしても必死に生きるために歩いていったことなど先生に聞くまでは何も知らなかつたです。私は話を聞いてると中あまりにもみんな生きるためにトラックに近づいて「助けて」と言ったりして生きたかたんだと思います。けれど先生のお父さんが助けようとしても助けられなかつた事、人間とおもえないけかをおた人など見せてその中で生きるのは本当につらかつたんだと思いました。最後ビデオを見て私達には伝えられないほど戦争がおそろしかつたことがわかりました。美術館で「きれい」と言つたのは實際の人たちはもつとひどく見てゐるのもつらいからだとわかりました。

私達は戦争を知らない世の中に生まれてきました。この話は本当につらい記憶を思い出して私達話なのて心の中にしっかりと刻んでおきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1 / 15

私は、原爆について、くわしく知りませんでした。
今回の特別授業で、教科書にももの、ないような
お話が聞けました。原爆がなぜ広島県と長崎県
に落とされたのか、原爆の大きさ、どのように
落としたのか、原爆の被害など、今までずっと疑問
に思っていたことまで、くわしく知る事が
できました。9632mから4kmも離れた原爆を
落としたこと、ウランがゴルフボールの大きさで
1kgもあり、もとは60kgだ、たくと、広島県の死亡
率が40%で5人に2人だったことなど、おどろいた
ことがたくさんありました。その中でも一番おどろ
いたのは、広島の前爆についてです。いきなり
ピカッと光り、ものすごい爆音がひびいたと考える
と、すごく大変だったんだな、と思いました。私は、2
度とそんなことが起きないように、今の安保法案も
やめてほしいなと思いました。たくさんの方の様子
も知ることができました。貴重な体験ができて良か
たです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の話が終わったあと、不思議と何も感じていませんでした。いろいろな新しいひさんな事実を、脳が処理でききれなかったのでしょうか…。あの人形を見て、本心私を「キレイだな…」と思ってしまう。皮ふはたれているものの、何となく何か足りない気がします。私にはひいおばあちゃんがいいます。今、96才なのですが、終戦の時、26才だったそうです。仙台のひいおばあちゃんの家には、戦争でなくなりました親せきの写真もあります。でも、決して戦争のことは語ってくれません。おおいだしたくもない…。そんな思いが伝わってくるのです。原子爆弾が、もしもくま全部はくはっていたら、ひがいは日本中にわたり、広島は町は石分り、宇宙(しん空じょうたい)になり、その中にがれきが入りこみ(屍体)宇宙へとばされていくと思います。(考えすぎか…)

原爆は、くり返してはいけな、悲せんなものですね。それがよく伝わってきました。あのおじいさんのビデオを見ている先生の顔は、とても怖かったです。みんな、怖かったです。

本当に、ありがとクダザマシタ。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回、ぼくは、原爆のこわさなど外あらためてわかりました。自分たちがいる場所が3000となるとすごいと思いました。日本でも暑くて45℃くらいで約66倍もあつく、もう、もうれっなあさたったんだと考えるとこわくなってきます。ウチは60kg中1kgしか火暴発してないけれど今頃もっと何十倍も大きいのがあるのでもしもまち外で火暴発してしまったらこわいなと思いました。この広島で熱線・衝撃波・放射線など外いきにきたらたえられずにもう何もできなくなるなと思いました。またその衝撃波はどこまで行ったのか外気になりました。広島に投下された原爆「トルホー」にラジオが壊れているのにはびっくりしました。原爆だけで死亡率が40%とはあまりにひどいと思いました。今の時代におとされたらひどいまりもないなと思いました。今回は原爆についてくわしくわかりました。ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、広島に原爆が落ちたことは知っていましたが、
こんなにも大きな被害があったとは知ってびっくりしま
した。特にびっくりしたことは、人がいっぱい亡くな
たことです。広島市の人口の約40%の人が死亡し
たなんてびっくりしました。

学んだことは、原爆は広島だけに落とそうと
考えていなかったという事です。候補になった都
市か他にもあったと分かりました。

戦争は、こわいなと思うことがあります。それは、原爆
を落とした時の温度が太陽の表面の温度よりも
高いことです。私たちが住んでいる場所が3000℃と
いうのがすごい高いなと思いました。

私は、原爆で人がたくさん亡くなっているのは、
もうなてはいけないなと思いました。知らなかった
ことがたくさん学びました。原爆の中の何ラフなども
は、人にははいけないなと思いました。またけがをし
た人などもたくさんいたのがよく伝わってきました。
原爆についてよく知れたので勉強になったと
思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は、熱線や衝撃波の力がハンパじゃないほど強い原子爆弾が日本に落ちたということが信じられません。しかも、ウラン1kgであの強さということは、ウランが10kg、20kg 位だ、たらと思うととても恐ろしいです。さらに、原爆の力というものをくわしく知ることができました。その中に広島市の中の5人に2人が亡くなってしまったということを知り、原子爆弾の力を思いしりました。

そして、あのお話にもあったことですが、丁度影になっている戸所にいた人へも、一瞬の熱風を与えてしまうほどの原子爆弾は大変強力なものだと思えます。ですが、最近、北朝鮮が核実験を行いました。しかも協力な水素爆弾です。今回のお話を聞き、核爆弾の恐ろしさを知ったので、もう作ってしまったことはしかたないのですが、5回目の核実験はやめてほしいと実感することができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆の事をくわしく話して下さって、私も、と知りた...
という気持ちになりました。人々の様子、町の荒れ果て
た様子など、実際に行かれた方でないと分からないよう
なことが少しでも伝わりました。広島に落ちた直後の
被害を見た時や、被害にあった方を見た時のことを伝
えることができる人は、もういなくなりました。このよう
なことを知り、また、たくさんの人に話さなければいけな...
ことだと思えます。「原爆資料館」に展示されているような
生やさしい物ではない」という言葉は、その場に行ったからその
言葉で重い言葉でした。

「ウランが着火したのは、1kg、これはゴルフボール1個分の
大きさにあたります」という言葉から、1kgで広島に被害があれ
ほど大きかった、と思うと、やはり原爆はおそろしいものだ、と
思いました。そして「原子爆弾投下の条件」から当てはまる
地域が、たくさんあったのではないかなと思いました。なので、
2回目の原爆が長崎に落ちたということは、どこでもよかつた
のではないかなと思いました。ウジ虫などの話も、とても悲し
いことだったので、兵隊の方も、とてもつらい思いをしたのでは
ないのかなと思います。さらに悲しくなりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1
最初、原爆はただただおそろしい核兵器だということしか知りませんでした。でも、今日の特別授業を聞いて、原爆のおそろしさが改めてよくわかり、原爆はもう糸色文おとしてはいけないう事なのだなあと実感しました。また、先生の父義三さんは原爆投下を目の前で見ました。そして、もしぼくがそんなところにいたら、もうびくびくしてにげかえってしまっていたかもしれません。

この原爆のいりよくについての説明はとてもわかりやすいものでした。また、「ヒロシマの九日間」という本は、戦争は体験していないけど、とても共感するものがあり、とても話の中に引き込まれていきました。ぼくも、今度行く機会があったら、広島島の原爆が投下されてしまった所へ行ってみたいです。本日は原爆の話、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆のしょうきょうについて池田さんの
気持ちになってみるとかなしい気持ちに
なりました。ぼくはこんなことがあるなんて
すごいびっくりでした。4人もあるはくだん
リトルボーイ 7000°ともあってすごい自分では
苦しい気持ちでした。最初の題名にあるよ
うに7000°の少年の意味が分かりました。
それは7000°の爆たんといっているでしょ
う。缶のおかげで池田義三さんがたすか
たことにきせきたと思えました。こんな
きせき人生一回ぐらいしかありません。
こんなすごいはくだんはこれからもあっては
ならないものだと思えました。すごい人が
死んでしまてかわいそうでした。7000°も
あたってしんでしま、たらほんとうにかちか
まりました。義三さんが人々を守っている
すかたはすごいからたです。義三さんに
あっていっしょに話したいと思えました。
ありがとうごいしました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

8月6日一つの原子爆弾で広島全体が太陽
ほどの爆風につままれて多くの人が犠牲になつた
事が分かりました。皮いや肉が焼け落ちしゅん時に
消える様に亡くなった人も多くいる事も改めて
分かりました。広島に投下されたリトルボム
という爆弾はとてつもない力を發揮して
広島市民14万人の命をうばつた事が分かつて想像で
みると体がふるえるまよふかを感じます。原子爆弾
は広島に投下されその後長崎にも投下され
2発の大きな爆弾で何十万人もの命が亡く
なりました。この経験は今に生かさなければ
なりません。またいつも頭の中に戦争のおそ
ろしと原爆のまよふかを入れとかなないと
今後日本はまた同じまよふかに陥ると
思います。ぼくたちはそれがおまな
いようにいつも意識したいと思ひます。
今の世界はリトルボムの何千倍の威力の
ばくだんを持っている国がいくつかあります。毒うかは
いつも私たちの身近にあります。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、一番しゅりげき的だと感じたことが、
2つあります。1つ目は原爆の特ちようの3つ
です。熱線が来たときの温度は7000°で太陽よりも
あつく、しゅりげき波では10mもとばされた
という事を聞いて、原爆のこわさが分かり
ました。

2つ目は、ひふについてです。「はがれる・とれる」
などの表現や「赤いタコ・全身ヤケド」など
こわい言葉がたくさん出てきました。「手のひふが
はがれる」という話のときは思わず、自分の手を
さわり確認をしてしまりくらい話にのめりこんで
入れば入るほどこわさが増しました。

戦争のいやな記憶はみんながわすれたい物、
だけどわすれないことで二度と起こらないように
することも必要だと考えました。たくさんの方に
「戦争はこわい物、起こしてはいけない」ということを
知ってほしいと感じました。これから学んでいきたい
と思いました。

本日はありがとうございました!!



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この授業を聞き、戦争でおきたこの出来事がとてつとさんだ。夫と
いうことがわかりました。

原子爆弾が広島に投下された場面は見てないけど先生の話を
聞いたから少しうかんできそうでした。他の死体を燃やさないでいいから
話や元安川の話とか聞いていると幸かたという気持ちが伝わってきて
涙が出そうでした。

最後、ビデオの義三さんの話で、泣いているのを見て体験した人は
一生思いをかかえていかなきゃならないんだなと感じました。

平和記念館での義三さんの話を聞いて「きれいな話だね」と言った事に
おどろきました。何十年も前のことなのにやっぱりはきり覚えている
んだなと思いました。ずいぶん大変な事なんだなと思います。

もし、機会があれば広島に行ってみたいです。原爆ドームや
平和記念館にも行きたいです。

戦争がこれから先絶対になくならないようにしてほしいです。

原爆先生のお話を聞けてよかったです。戦争のことについて
勉強していきたいです。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今まで原はくのことは、長崎などに行っていたので知っていましたがお父さんが原はくを体験した方の話はどうなるだろうと思っていました。とくに印刷のように残ったのは2つありました。1つ目は、死体がたすけを求めて歩いてくる人たちです。話としてリアルでおかたけど本当はこうだったんだというのが分かりました。死体の処分は9日間もかかったというのはいくらも大変だったかと思えます。ほとんどもたすけを乞うておられるお女市ちゃんを助けたいです。その後の手紙が来るというのはいくらも良いこととして感謝されました。ほとんども資料館に行きましたが、ひかかたすけいさんたちのところはこおくでスルーしましたが、きれいなというのはいくらもひかかたすけいさんたちと分かりました。これからこの世界でかばはくたんはなくなっていくと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆はとても怖いと思いました。
だからこんな事はあってはいけないもの
だと思いました。1/60 kgのウランで広島を
はかいするなんてとてもびっくりしました。
こんな事は二度と起こってほしくないの
で次の世代にうけつぎたいです。そして一生
このような事がおこらないようにして
ほしいです。日本だけではなく、他国
にも戦争の恐ろしさを伝え、この世に
「戦争」という事がおきない世界に
きたらなあと思いました。今世界で
「テロ」という事がおこっているの
で無くせたらいいです。よく広島
の原爆のお話を聞くけど長崎
のお話はきかないのでもし
きくきかいかあたらきいて
みたいたいです。被爆者の方
々の分まで、一生懸命一日
一日をたいせつに過ごして
いきたいたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆の被害が怖くなりました。

特に原爆先生（義三さん）のお話です。

被爆した人の姿に怖くなりました。うでをななめ前に出して
いて、皮膚が火傷が火傷している、ということ想像すると
ぞくぞくしました。あと義三さんたちが被爆した人を持ちあ
げようとしたときに、被爆者の皮膚がずる、と落ちた。

被爆者のからだの中から、何かムシが大量に出てきた。

それを聞いただけで、本当に怖くなり、戦争や原子爆弾を
落としたりするなんて、したらいけないと思いました。

あと、最初に見たビデオについてです。

あのカウントダウンと、ピカッとほって時がとまるみたい
な感じのを見て、手と足がとまって（白閃）、少しふる
えました。

私はまだ原爆ドームには行ったことがありません。

だからいつか広島に行く機会があったら行ってみたいと
思います。展示ももちろんそつだけけれど、原爆にたえた
原爆ドームの建物を実際に見たいです。原爆ドームに
行ったことのある人は、「すごい」と思った、と言っていま
した。いつかぜひ行ってみたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/15

今回の授業でわかったのは「原子爆弾のすごさ」
です。なぜなら池田義三さんが実際に体験したことを
よく詳しく話してくれたのでおそろしかったです。

あと図や写真、動画をを使って説明してくれたのは
すごく分かりやすかったです。

原子爆弾が投下される付近にいた人しかわかん
ない事を義三さんにかわって真徳さんが代^{かこ}言^ごしてその
時の情景が頭に浮かんできました。でもうかん
できたのは、生々しくて聞いているのも、想像する
のもいやなぐらいでした。

原子爆弾投下された直後のおそろしいまどがこの
授業で分かりました。これからの若い世代にもうけついで
原子爆弾のおそろしさを教えて戦争や原爆の怖い所に
絶対たたりたいです。もし戦争をやってしまつたらその
国との関係が壊れて、そのとにかにもつたが、てしまつた
しねません。なので日本は「戦争をしない国」、平和主義
なので戦争は、しないでほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回の原爆先生の話聞いて、原子爆弾は
とても怖いなといっも以上に感じました。原爆先生
のお話はとても分かりやすく、光景が目には浮か
びました。義三さんのビデオを聞いたら、経験者本人
なので、恐怖を感じました。また、「リトルボーイ」の
話を聞いたら、とても驚きました。3、12にもあり、
4にもあるリトルボーイが投下されたと思うと
怖くて怖くてしかたがありませんでした。特にこの
ことが一番衝撃を受けました。そして、真上に
広がる赤くて丸いものの中心が100万℃、外側が
7000℃で太陽よりもはるかに熱いものだと知り、
びくりました。私は、なぜ、爆弾を落とす
必要があるのだろうと思います。こんなこと
さえしなれば、けが人や死者も出ることはないか、
たと思います。私は、この授業で学んだことを
生活に生かしていきたいと思います。そして、この
原爆投下で亡くなってしまう人の方、せいいっぱい
生きていきたいと思います。この特別授業を
受講してとてもよかったです！



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆についてくわしく知れてよか、
たなと思いました。池田義三さんの
体験した話を聞くと、本当に単戈争
はや、7 はいけないもの なんだ
なと改めて思いました。トラックの
荷台の時の話 下は、手をつかんで
皮ふがやぶけたということ想像
するとゾッとします。原子爆弾を
落とす日に、候補になっていた。広島、長崎、
小倉の天候が悪くて断念してい
ればよか、たのになと思、ていま
す。池田義三さんのビデオを見ると
本当につらい体験をしたんだ
なと思いました。池田さんと
さんも、お話のとちゅうつらい 表じょうを
されてました。

私たちが原子爆弾のこわさを次の
世代へしっかりと伝えなければ
いけないと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、ひばくした人たちの様子や、戦争自体をくわしくは知らないし、戦争を体験した訳ではないので、どういふものなのかわからなくてよかったです。ひこう機からばくだんが出てきて、町に急降下する様子や、ばくはった時どうなるのかまで、細かくくわしく知ることができましたし、戦争を実際に体験した人の感想も聞いたので、本当に貴重なお話でした。お話や映像の中で、思わず目をそらしてしまうようなことや、耳をふさぎたくなること、聞きたくないこと見たくないこともありました。でも、それが戦争、ということも学ぶことができました。ばくだんの重さ、光、そく度、温度、全てを知ることができました。そして、私が何よりババに残っていることは、ばくだんがばくはった瞬間の音です。池田さん自ら再現してくださいましたが、現実はこんなじゃないはずで、その何億倍の音と共にたくさんの方が命がうばわれてしまいました。一瞬、何が起きたのかわけがわからず、即死、という人が一番多かったんだと思いました。空爆って、本当に怖いです。そして、何より今日このお話が聞けてよかったです。今年で戦後70年を過ぎます。いくら月日が流れても、このことは日本人として絶対に忘れてはいけないことだし、ちゃんとこの現実を知っておくべきだと思いました。毎年8月ごろになると、ほたるの墓をテレビで見ます。今年は、もっと内容を理解して見れると思うので、意見や感想、戦争に対する思いを、しっかり考えて見よう、という気持ちにもなりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

はじめ、原爆先生のお父さんが体験した戦争について話してくれました。その話は、想をうしたくない内ようでした。でも、それを実際にあじわった人たちがとてもすごいと思いました。私は、原爆資料館で見た人形があり、私は、その人形がとてもこわく、すごくびっくりしました。うでがとけていて前に手をダラーンとたし、今でも思い出せます。でも、原爆先生のお父さん、義三さんは、その人形を見て、「きれいすぎる」といったそうです。とてもおどろきました。私は、^{人形を見て}とてもおどろき、こわかったのに、実際は、も、とひどくも、とこわいものだとして、戦争はすごいな...と思いました。と、ちうで、なんで広島がねらわれ水水たのか、どんなひがりをうけたのかなどを教えてくださいました。とてもびっくりしました。そしてまた、原爆先生のお父さん、義三さんの話がはじまり、色々聞きました。最後に、義三さん本人がうったビデオを見ました。話を聞いて、やっぱり言葉では、表わせないほど戦争はこわいんだな...と感じました。私は、原爆先生の言話、戦争を体験したお父さん、義三さんの話を聞いてよかったです。戦争がこわいということがあらためてわかりました。このことを絶対にわすれません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆は太陽よりも熱いものだと知ってそんな物が地上に落とされたらと考えると本当に怖いものだと思います。広島に投下された原爆「リトル・ボーイ」は3.2メートルあり重さ4トンもありびっくりしました。ウラニは60kgも入っていてそのうちの1kgしか爆発しなかったのにそれだけで広島町の全体が焼けてしまったので60kg全部爆発したらどうなるのか想像が付きません。そして一番衝撃を受けたのが被爆者の話を聞いたときです。やけどで皮がはがれて肉が見えたり傷口から蛆虫がわいてきたなど聞くだけでも本当に怖くなりました。でも実際にその光景を目にした池田義三さんは本当につらかったと思います。助けようとしても助けられない。そんながまんをするのは本当にいやな気持ちだったと思います。そして被爆者の方々はもっと苦しかったと思います。人々のかわからない状態になっていた人も何十人もいたと思います。本当に怖くてかわいそうに思います。私は原爆の本物の怖さを知りませんでした。なのでこのことを気にしっかりと原爆のことを頭に入れておきたいです。このことは絶対に忘れてはいけないうとだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争はすごくこわいなと思いました。原爆が広島におとされたことにより、たくさんの人の命がうばわれました。太陽よりも暑い7000℃のものが空にあるというのはいけません。

原爆先生のお話によると、被曝者の人を助けようと手をさしのいだ時に被曝者の人の手の皮膚がズル。とむけて、肉がはがれたとおっしゃっていました。顔や体にやけどをおおった人も多くいたそうです。原子爆弾1kg(ゴルフボール1個の大きさ)で広島を爆かいました。もともとは60kg積んでいたそうです。60kg全部が爆発していたら、日本はとうなっていたのでしょうか。想像するだけでこわいです。

日本では二度戦争を起してほしくないです。世界でも戦争をしている国があるの下その国は、戦争をやめて、平和な世の中にしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾について良く考えたことがなかったけど、話しを聞いて、原爆のおそろしさがわかりました。戦争中の経験が聞けて、写真や動画や話しを聞いて、原爆が投下された時、投下された後の詳しい状況がわかりました。そして原爆の知識のはばも少し大きくなりました。

原爆で燃焼したウランが1kgなんて初めて知りました。それがしかも60分の1の量だったなんて、もしもそれが全ての量が燃焼したらと思うとこわくなりました。

これからも原爆のことについてたくさん知らべ、知識の量を増やしていきたいです。そして次の世代へと伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆のおそろしいことに改めて分かりました。

まずおどろいたのは、ウランが1トンボーンに60Kが入っていました。1Kしか使っていないのに、大きな広島という所を1しゅんにして、焼け野原にするという力です。

次に、その熱さです。太陽の表面温度6000度に対し、原爆は、7000度の高温下、人の体の水分をとってしまったということです。考えてみると、600mの所に太陽があるということです。

最後に、その熱さで皮ふがはがれたり、ガラス片がささっていたり、防火井戸の中に、人が1人は必ず入っているし、水があまりの熱さに蒸発しているということにもおどろきました。

ぼくらが次の代に、伝えていくこと。それが、今を生きる人のしめいなんだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこウの特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の授業を学^{まな}びて思ったことは
まず一つ原爆の怖^{こわ}いおそろしさです。いちょう
流木としては授業で原爆のことを教えておりました
た。しかしよく話を聞いたことのそうぞうを
はるかにこえていました。まず最近におどろい
たのはの皮ふが人の体からぬけおちた
ことです。今の生活ではありえないことだと思い
ます。それ以外でも数々のきょうふがありました。
ぼくはそれを聞いたとたんふるえがとまり
ませんでした。

ビデオでも見ておどろきました。けむりが一面に
広がってきつくて雲となっていくのを見ると今は平和
だと思いました。

実際に体験した人たちは原爆先生の話しよりも
リアルでこわい世界を体験しているとその話で
わかりました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して、戦争とい
うものは、こわいんだと矢口りました。わたしは、戦
争の時の話をずっと聞いていて、当時戦争に巻き
こまれた人々は、必死に生きようとしているんだ
と思いました。そして原爆が投下された後、
人々は、傷口が開いていたり、やけどしたりして、
こわい思いをしたと思います。死んでいった人た
ちも、こんなふうにこわい思いをしたと思いまし
た。それにひきかえ、私たちは、幸せな生活
を送っていると思えました。私は、もう二度
と、戦争を起さたくないです。そして、戦争
のない世の中になっしてほしいです。私は、
この、原爆先生の特^{じゅこう}別授業で、戦争
の話を聞いて、よかったですと思えました。原爆
先生は、わたしたちに戦争のこわさを教えて
くださいました。戦争を経験した人たちは、こ
れから、だんだん少なくなてきます。だから、これ
からは、わたしたちが戦争のこわさを伝えてい
かなければならないと思えました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、教科書や資料を言っても、
実はには、もっとすごくて、ひさんたんだ
とおかりました。原爆に合ったえたちの可
がたおその感かくを考えると、ゾッと
します。私は、原爆の授業を受けた
とき多くの死人が出て、すごかたんだ
な、と軽く考えていました。が、今回の話
を聞いて、軽くなくて、ものすごくひさんで、人間
のすがたすら失っているのが、してもにおか
たです。また、ばくだんはどこからどう
やっておとされたかなどを教えてください
しても勉強になりました。これから原爆
のことについて教えてください人には、原爆
を軽く考えず、しっかりと考えてほしいです。
身近に、知らない人や、軽く考えてる人には、
原爆がどのようにつらかったか、ひさんたんだか
を伝え、原爆について、もっと知って、その人た
ちの気持ちやかなしみを、おかっていて
ほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

池田さんのお話を聞いて戦争とい
うものは、すごくこわいことがわか
りました。池田さんのお父さんは、
兵士さんです。こわたい人たという
こともわかりました。原子爆弾の
熱気象は、太陽よりも暑いという
ことがわかり、それを何個も落とす
てくるのは、すごくこわいなと思い、原
子爆弾のしょうけきは音速よりも速
いというところは、聞いて、すごいなと思
いました。そしてなによりもこわかったの
が、原子爆弾を受けた人がきえたり
皮がたれさかっていたりしたことです。
皮がたれさかっていた人を見た池田
さんは、とてもくるしい思いもしながら
歩いていったことがよくわかりました。
全国では、もう戦争ということがな
くなってほしいなと思いました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今回の原爆先生の授業を受けて、心に残ったのは恐怖です。ぼくは広島にある原爆の資料館に行ったことがあるのですが、あそこで見た物はぼくの心に恐しいものとしてのこっています。あの恐怖が原爆を体験した人には「やさしい」と思えてしまうなんて言葉だけでは表現のしようがないほどふるてしまいます。

話の中で聞いて次に恐しいと思っただのは古のウランしか爆発してこないことです。

もしも、その全てが爆発してこれば、今、ぼくたちのくらすこの現代がどうなっているか、知った...見当が付きません。

ぼくは、この授業を受けて、原爆は遠く昔のようだとわろ考えが、今からまた起きるかもしれないので、努力して勉強をしてできるおけたくさんの知識をつけておきたいと思っました。

これから平和な世界が

続く事を祈っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話を聞くと、授業では、知れないことが聞くことができました。原爆が投下される時の音を聞くと、おどろきました。広島に住んでいる人たちの様子を聞いてみると、おそろしくなってきました。モニターにうつったビデオを見ていると、原爆の投下される直後のことで、家もふきとばされて、まわりなど思いました。最後の、原爆先生のお父さん(池田義三さん)のお話をモニターで聞いてみると、とてもつらかったことなどを感じました。やはり、平和かもしれないけど、原爆のお話を聞くことができて、とても良い経験でした。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回、実際に原子爆弾を落とされた時を体験した池田義三さんの体験談を聞いて、悲しい気持ちになりました。まず始めに爆弾が落とされた時、池田さんやその他の班の人達がドラム缶のおかげで軽傷で済み、本当に嬉しく思います。日々の訓練がいざという時に役立つ、努力すれば成果が出るんだという事を実感しました。その後池田さんは、全身に火傷を負った人を助けたり、女の子の傷口に入った蛆虫を取り、背中にお風呂を運んだり、色々辛い思いをしながらも、人々を助けたい、本当に責任感がしっかりしている人だなと思いました。池田さんが無事に生き残れた事、本当に嬉しく思い、どんな辛い事も乗り越える、立派な人だ！と思いました。そして広島に落とされた原爆、「リトルボーイ」の恐ろしさを知り、今生き残っている事が何よりも幸せです。爆弾の中に入っているウランが、全部燃えず、1kgで被害は大きかったけど、60kgも燃えずに良かったです。現在は「リトルボーイ」より1千倍の力を持つ爆弾があると聞き、怖いです。でも池田さんの持つ責任感優れな人を目指したいです。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

人を救う仕事、だからこそ人の助けを
 見て何もできないことは人一倍の苦しい
 人だと感じます。原火暴授業下校のことは
 少し知っていましたが、これ程、おもしろ
 しいものかとは思いませんでした。しゃべり方
 からもおもしろさが伝わってきて、景良が
 次女と思えるか人ではなかった。(た。た9日
 間でも)景良のようの中身がいろいろ言葉は
 よく伝わって来ました。
 原子火暴禅の凄さな時、このまじなものが
 もっと心に響かせるべきでした。かりと
 三頁に入りました。知っていた事もふくめ
 知らなかった事も教えてくれました。中には、体験
 談を別頁に言ましてくれたい部分も
 ありました。自分が産王水害事件の当事者
 でこんな事がある存在で、社会の授業で習って
 (原火暴先生)初めて一通り音が、たまか
 しました。これからは興味を持って
 次々と学びたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原子爆弾の怖さを知っているつもりでいました。でも、この授業を受けて本当の怖さがわかりました。助けようとした人たちの皮膚がはがれ落ち、手はドロドロとした感触が...自分のせいで苦しんでいる...と聞いた時にはぞっとしました。助けたくても助けられない。助けて求める人の傷が広がる。しかもそれが人間に見えないような姿をしている。その恐怖は、私の想像をはるかに上回ると思います。

私は、人の命の大切さをわかっていませんでした。ニュースで殺人事件が起きた、と聞いても、「ああ、またか」としか思っていないませんでした。でも人が死ぬということは、その家族、またそれに関わった人その他にもたくさん悲しむ人がいるというのがこの授業でわかりました。また、今、このように平和に暮らせることが奇跡だということもわかりました。原子爆弾が落とされるといってはなにもして、テロや事故やあわないで暮らさることに感謝して生きるのが大切だと思います。この一日一日を大切に楽しく生きていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆とは、とてもおそろしいものだな
と思いました。ひんが焼けてはたただれ
てしまうなんてどれだけいたいのか想像す
ることもできません。そんな方たちをおん
がしたり、助けてあげようとするなんてすこ
いと思いました。私だったら、おそろしくて絶
対そんなことできないと思、たからです。

今の日本に今の技術でつくられた原子爆弾
が落とさなかったら、日本はどうなってしまうのだ
らう... と思、てゆくなりました。たのて、こ
れから先、世界中からかく兵器かなくな
り、世界中が平和にな、たらいいなと思、い
ました。

そして、原爆のことは忘れてはいけな
いのだと思、いました。後世にも伝えていかなく
てはいけな、いと思、います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾のひどさがよりよくわかりました。人間なのにかげどで人間のように見えないぐらひひどい火暴弾ということがわかりました。もう、こんなひどすぎる兵器を使わしてほしくありません。原爆の温度が実際よりも暑いのは意外でした。表面温度は7000℃、中心は100万℃という高温を知り、ひどすぎると思いました。水だと、すごく苦しいと思います。本体にかげどだけ、少しいことで皮膚がはがれるのは、苦しいように思います。さらにはこの原爆を落とされた、アメリカ軍までもおどろくという結果。こんなひどい結果にした兵器より、何倍も強い兵器を、様々な国が持っている。と聞いたら、すごくこわくなりました。イスラム国がこの兵器を持って、日本に降下すると思われる。こんな兵器を2度と使わしてほしくないと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の授業を受けて、
 原爆は怖いものだと思っただけで、
 実感しました。なぜなら原爆の熱
 線と衝撃波で、骨までなくなっていま
 たり、たった1kgのウランで、広さがこ
 われたからです。それだけで、5人に
 2人原爆で死んで、14万の中で、2万人
 もおなかたもなく死んでしまったから
 です。一番おどろいたことは、原爆の
 中心温度が、100万℃ということ、その
 表面温度でも、7000℃もあったとい
 うことです。太陽の温度よりも高いので、
 周りのたて物が、いっしょに灰になっ
 てしまったのが、こわいです。そして、衝
 撃波の速さです。なぜなら、音速よりも毎秒
 100mも速い440m/秒だからです。
 しかし、この授業を受けただけで、おど
 ろきだけで終わらせてはいけませんと思
 います。ぼくたちが大人になっても、ぼく

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

たちが伝える方だと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島大井坂下で核原子爆ははるかに
 だけ下まに落とすと広島の間を走る煙
 色い月い力あ核子がたくといらのあま
 り恐ろしい物だとわがわがした。早く
 ちを今をまきているという事がいかに大切
 だという事体あかりました。